

なんぽろ
社協だより

第 111 号

編集発行
 社会福祉法人
 南幌町社会福祉協議会



「美味しく食べてるよ～」

笑顔も1等賞～!

次に何のカードが欲しいかな?



良いカードを引きました!



ふれあい食事交流会開催

3月5日(火) 70歳以上のお一人暮らしの方を対象に「ふれあい食事交流会」を開催しました。保健福祉総合センター「あいくる」のふれあいホールに 関係者を含め66名が集いました。熱々の寄せ鍋を囲んで、鍋奉行が登場したりと会話が弾みました。

食後は、恒例の「カレーライスゲーム」をしました。見事に一番意地悪なカードを引いた方も現れ、悲鳴が上がったり笑ったり、場内が大いに盛り上がりました。

帰りには、皆さん、「またね!」「元気でね!」と声を掛け合いながら家路につかれました。

ご参加ありがとうございます。次回もお待ちしています。

この社協だよりは 赤い羽根共同募金の助成を受けて 刊行しています

共に支えあう地域福祉づくりの推進

南幌町社会福祉協議会 会長 小友 征之



昨年は、西日本で平成で最悪な豪雨災害、北海道でも9月に「胆振東部地震」の発生と自然災害の多い年となりました。被害を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げます。

本町では、地震の被害よりも台風による農業用ハウス等の農業施設の被害が大きく、また基幹作物である稲が、低温や日照不足により9年ぶりの不作となってしまいました。今年は、大きな災害のない平穏で実り多い年になりますことを願っています。

本町も少子高齢化の進行や人口減少等の厳しい状況下ではありますが、南幌町社会福祉協議会（南幌社協）は、町民の皆さんのご理解とご支援のもと、行政をはじめ関係機関や近隣社協との連携を図り、地域の今日的な福祉課題や生活課題をしっかりと受け止め、子どもから高齢者、障がい者の皆さんが共に支え合い、安心して暮らせる地域福祉の推進に努力して参ります。

2019年度も**地域コミュニティー活動として**、誰でも・気軽に・無理なく・楽しく・自由に過ごせる“ひだまりサロン”の事業内容の充実を図り継続実施します。

昨年は、台風の接近により中止しました**第14回ボランティアフェスタなんぼろ**を開催し、ボランティア活動の普及拡大を図ります。今年度も引き続き災害ボランティアセンター運営マニュアル策定に取り組みます。

在宅福祉サービス事業として、移送サービスや配食サービスの実施、独居高齢者のふれあい食事交流会を開催します。**相談活動として**、無料法律相談会の開催等の各種福祉事業に取り組んで参ります。

当社協は、南幌町における「赤い羽根共同募金」や「歳末たすけあい募金」及び「災害義援金」の受け入れをする共同募金委員会を兼ねています。平成30年度も皆様方のあたたかい多くの善意によりまして目標額を達成することができました。皆さんにいただいた募金は、次年度の活動の大きな財源として地元のボランティア活動の振興や福祉施設や子ども達の福祉教育への援助、福祉情報“社協だより”の発進等に使用させていただきます。

今年度も一層のご理解とご支援を賜りますようお願いを申し上げ、社協だより発刊の挨拶といたします。

1 地域におけるコミュニティー活動の推進

「誰でも・気軽に・無理なく・楽しく・自由に」過ごせる「ひだまりサロン」は、事業内容の工夫と充実を図りながら、継続実施して参ります。また、参加者同士のつながりを深めることができる地域コミュニティーの場として、本年度も「チャリティーカラオケ」を実施して参ります。

行政区や町内会、各種団体の様々な行事の際に、社会福祉協議会で保有している備品を無償で貸し出し、地域でのコミュニティー活動の推進を側面的に支援して参ります。

高齢者が住み慣れた地域でいつまでも健康で生活できるよう、地域住民同士で語り合う「高齢者生活支援地域づくり推進事業」（町保健福祉課主催）に参加し、地域の実情やニーズの把握に努めて参ります。

コミュニティー活動の原資ともなる赤い羽根共同募金活動や歳末たすけあい義援金活動については、積極的に募金活動を展開するとともに、寄附者の理解を深めるよう啓蒙を図って参ります。

- ① ひだまりサロン・チャリティーカラオケ実施による地域コミュニティー活動の推進
- ② 保有備品の無償貸与による地域コミュニティー活動への支援
- ③ 赤い羽根共同募金活動及び歳末たすけあい義援金活動の推進

2019年度事業計画



チャリティーカラオケ

2 ボランティア活動の推進協力

広く町民にボランティア活動の大切さを伝え、新たな活動者の発掘につなげる場として、本年度も引き続き実行委員会組織による「ボランティアフェスタ」を開催します。また、ボランティアに携わる方々の資質向上やボランティア活動へのきっかけづくりを目的とする研修事業「ボランティアスクール」を開催し、地域のボランティア力向上に努めて参ります。

昨年発生した胆振東部地震災害において、被災地の復旧復興に大きな役割を果たしたボランティア活動支援は、

今後も大きな期待が寄せられるところです。社協でも、これらの活動の中心となるボランティアセンターの運営マニュアル策定について、町と引き続き協議を行いながら進めて参ります。また、災害時の避難所運営、炊き出しなどのボランティアについては、より理解を深めていただけるよう啓蒙活動を推進して参ります。

- ① ボランティアフェスタの開催協力
- ② ボランティア活動の普及拡大に向けた支援・協力
- ③ ボランティア研修事業（ボランティアスクール）の開催
- ④ 災害ボランティアセンター運営マニュアルの策定



ボランティアスクール「避難所運営ゲーム」

3 在宅福祉サービス事業の推進

町民の皆様にも少しでも必要とされる在宅福祉サービスの提供に努め、在宅で生活が送れるよう町から委託を受けた事業「移送サービス」や「配食サービス」をはじめ、その補完として社会福祉協議会が独自事業として実施している「福祉有償運送サービス（らくらくサービス）」や「電話サービス」、「施設訪問サービス」についても引き続き実施して参ります。

また、70歳以上のひとり暮らしの方を対象とした「ふれあい食事交流会」は、外出する機会や仲間づくりにつながる交流機会の創出を図るため、今年度も引き続き実施して参ります。

なお、歩行時に杖を必要とされる方に無償で福祉杖をお渡しする「福祉杖給付事業」を今年度も引き続き実施し、在宅生活の支援を図って参ります。



らくらくサービス

● 受託事業

- ① 移送サービス事業の実施
- ② 配食サービス事業の実施

● 独自事業

- ① 福祉有償運送サービス（らくらくサービス）事業の実施
- ② 電話サービス・施設訪問サービス事業の実施
- ③ ふれあい食事交流会の開催
- ④ 福祉杖給付事業の実施



電話サービス

4 高齢者福祉活動の推進

高齢者が健やかに、そして生きがいのある生活を送ることが出来るように老人クラブの運営・活動を支援するとともに、南幌町保健福祉課及び南幌町高齢者事業団との連携・協力により、引き続き高齢者福祉活動の充実が図られるよう支援して参ります。

- ① 老連パークゴルフ大会、福祉スポーツ大会、室内ゴロッキーゴルフ交流会等開催への支援・協力



福祉スポーツ大会

5 福祉教育活動の推進

福祉教育の一環として、ボランティア活動に取り組む町内の小学校・中学校・高校に助成を行い、福祉教育の機会の提供に努めるとともに、将来を担う人材の育成として中学生の「職場体験学習」についても、積極的に受け入れて参ります。

また、南幌町子ども会育成連絡協議会が主体となって開催している世代間交流「たくみ祭り」についても引き続き助成して参ります。

- ① ボランティア協力校による実践活動への支援・協力
- ② 職場体験学習の受け入れ
- ③ 子ども会育成連絡協議会への助成



南幌中学校
職場体験学習
(街頭募金)

6 各福祉団体への活動支援

今年度も引き続き町内各福祉団体への支援・協力を行うほか、新たな事業活動に対する支援や、普及啓発のために支援を必要としている活動団体に対し、積極的な協力や支援を続け、組織活動の充実が図られるよう支援して参ります。

7 生活援護に関する支援

突然の解雇や大幅な収入減等により生活に困窮する世帯からの生活資金に関する相談については、北海道社会福祉協議会が行う「生活福祉資金貸付事業」や当社協が行う「愛情銀行生活資金貸付事業」のそれぞれの制度に基づき、相談支援の充実を図って参ります。

また、町民が気軽に弁護士に相談できる機会を提供するため、近隣4町（南幌・栗山・由仁・長沼）共催による「無料法律相談会」を引き続き開設し、相談支援体制の充実を図って参ります。

さらに、ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯、障がい者世帯などの方々へ、民生委員児童委員との連携・協力のもと、歳末たすけあい義援金を活用した見舞金・見舞品の配付を継続して参ります。

- ① 生活福祉資金貸付事業の協力・支援 ② 愛情銀行生活資金貸付事業の実施
- ③ 無料法律相談会の開設 ④ 歳末たすけあい見舞金・見舞品配付事業の実施

8 町内社会福祉法人等との連携強化

町内にある3つの社会福祉法人「南幌福祉会」「南幌苑」「えぼっく」と、医療法人「やわらぎ」との情報交換を行うとともに、福祉支援の充実に向け、引き続き連携強化を図って参ります。

9 日常生活自立支援事業の取り組み

安心・安全な地域社会の実現のため、認知症高齢者や知的障がい者など日常生活において判断能力が不十分な方、財産管理ができないの方々への権利擁護の取り組みについて、行政が進める成年後見制度利用支援との連携を図り、北海道社会福祉協議会が各市町村へ業務委託を進めている「日常生活自立支援事業」の実施に向けて検討して参ります。

また、平成29年より町地域包括支援センターが実施している総合事業のひとつである訪問型サービスについて、来年度以降、町からの委託に向けて引き続き体制整備も含め検討を進めて参ります。

10 啓発活動の強化

「社協だより」については、よりわかりやすい紙面づくりに務め、多くの方々へ社会福祉協議会へのご理解を深めていただけるよう年3回発行して参ります。

- ① 社協だよりの発行
(5月・10月・2月/各10頁)

11 財政基盤強化と機能強化

寄付金は、大きな財源の一つであります。法人および個人に対し、寄付の使途や成果を分かりやすく伝えるとともに、寄付が支え合い活動のひとつであることを広め、共助の層を支える寄付について啓蒙活動を推進して参ります。

また、関係法令・通知等を順守し、社協の運営方法、会計処理に係る内部牽制体制の強化を図り、適正は事務処理に努めて参ります。

12 役職員等の研修参加

多様化する生活課題へ対応するため、職員個々の援助技術など資質向上に向けた研修などに積極的に参加して参ります。また、役員・評議員においても研修などへ参加を促して参ります。

2019年度 資金収支予算書

(単位：円)

勘定科目		本年度予算額	
事業活動	収	会費収入	822,000
		寄附金収入	1,400,000
		経常経費補助金収入	6,708,000
		受託金収入	2,448,000
		貸付事業収入	300,000
		事業収入	2,207,000
	入	負担金収入	1,460,000
		受取利息配当金収入	3,000
		その他の収入	5,000
		事業活動収入計(1)	15,353,000
	支	人件費支出	8,473,000
		事業費支出	2,117,000
		事務費支出	6,655,000
	貸付事業支出	300,000	
	助成金支出	1,453,000	
	負担金支出	30,000	
	その他の支出	1,000	
	事業活動支出計(2)	19,029,000	
	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	△ 3,676,000	
施設整備等	収	施設整備等補助金収入	0
		施設整備等収入計(4)	0
	支	固定資産取得支出	0
		施設整備等支出計(5)	0
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	0	
その他の活動	収	積立資産取崩収入	2,550,000
		その他の活動収入計(7)	2,550,000
	支	積立資産支出	0
		その他の活動支出計(8)	0
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	2,550,000	
	予備費支出(10)	110,000	
	当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	△ 1,236,000	
	前期末支払資金残高(12)	1,973,000	
	当期末支払資金残高(11) + (12)	737,000	

平成30年度 社協賛助会員



賛助会費を納入し、社会福祉事業を支えてくださった会員の方々です。

個人

50音順 敬称略

有井きみ子	小沢由利子	北畠 圀生	佐藤 純子	杉下 玲子	對馬 巖	服部 肇	眞鍋 孝夫
家塚 雅人	落合 秀吉	木戸 勇	佐藤 妙子	鈴木 純一	津田 静子	林 仁	眞鍋智恵子
石井 真生	小友 征之	木村 修治	佐藤 孝子	鈴木與四遠	寺田 孝広	原田 一子	三上 英俊
石川 康弘	小野塚大蔵	桑原 杉夫	佐藤 勉	瀬川サダ子	戸谷 文子	原田 弘克	味噌山 宏
磯野 薫	小野塚卓蔵	熊木喜美夫	佐藤 晴美	千成 勝治	中尾セツ子	平川 洋子	宮下 五郎
伊東 トミ	加藤あや子	熊木 恵子	佐藤由美子	高田 栄子	中村千代子	藤田 明男	向島 久博
伊藤 宣美	加藤 修	熊木 清二	三步スミ子	高波 智	中鉢須美子	藤田 タカ	村上富士雄
岩城 勝道	金子 隆文	輿水 武	三步 幸光	高松 弘子	鍋山ミツ子	藤田美知子	森 昇
岩野 博子	川口 幸一	輿水 洋子	志賀浦 学	高山 和己	西尾昭一郎	藤田 蓉子	柳澤 咲恵
内田 恵子	側瀬 敏彦	小林 市男	清水 一雄	竹内 良一	西尾 浩子	藤田 良子	山下 孝二
内田寿美子	川幡 宗宏	小林 盛	下地 康文	竹本 嘉也	西川志津子	星 潤子	横井 和子
江畑 佳子	川村 孝平	小林 重雄	城宝 恵子	田村登美子	西股 裕司	星 政人	
太田 重雄	菊田 幸子	小林 勉	城宝 峰雄	段坂 幸枝	袴田 利雄	本間 彰	
岡山 敏幸	菊田林一郎	小林美智子	白倉 健一	段坂正登士	橋本 勇	本間 秀正	
小川 澄雄	北瀬 善吉	佐藤 順子	菅原 文子	津坂 彰	服部 勲	前本 教子	

企業・団体等

- ◆ 東寿会
- ◆ 柳盛会
- ◆ 緑町大地の会
- ◆ 南幌手話サークル「きらら」
- ◆ 南幌町卓球同好会
- ◆ ブルーソング研究会
- ◆ 南幌町身体障害者福祉協会
- ◆ 市町村職員年金者連盟南幌分会

みなさまのご賛同・ご協力ありがとうございました！



今年度も“賛助会員”を募集いたします。(会費：1口1,000円以上)
みなさまのお力あっての社協です。

町民の方々により良いサービスを提供していくために、ぜひ“賛助会費”にご協力くださいますようお願いいたします。

キャベッチくんの共同募金バッジ ただいま作成中！

今年は南幌高校の生徒さんがデザインしました。ご期待ください！

2015年



2016年



2017年



2018年



2019年





除雪ボランティアを実施しました ～ 南幌高校 ～

2月18日(月)に南幌高校の生徒12名と教員4名が、柳陽団地内の高齢者用住宅(4棟20戸)で除雪ボランティアを行いました。

ここ数年は小雪が続いていたため、除雪ボランティアの機会はありませんでしたが、今年2月に入ってから降雪が続き、例年に比べ積雪量が多くなり、ベランダの雪が軒先まで達し、多くの棟で住宅内への採光が妨げられていました。

5年ぶりの実施となりましたが、当日は屋根から滑り落ちる落雪にも注意を払いながらの作業となり、また、除雪した後に屋根雪が落ちてやり直しになるなど大変な作業でしたが、生徒たちは真剣に汗をかきながらも笑顔で一生懸命に除雪作業を行い、約1時間半かけてすべての棟をやり遂げました。

入居者から「日差しが入って明るくなり、とても助かりました」などと感謝の言葉やお礼にとお菓子をいただき、生徒の皆さん一人ひとりに充実感が感じられました。

南幌高校では、除雪ボランティアの他にもボランティア活動に積極的に取り組んでおり、たくさんの生徒が地域を支えています。



弁護士による 無料法律相談会

毎週金曜日

開催中

毎月	会場	お問合せ・お申込み
第1金曜日	長沼町 長沼町社会福祉協議会	長沼町社会福祉協議会 0123 - 82 - 5040
第2金曜日	由仁町 健康元気づくり館 「げんき館」	由仁町社会福祉協議会 0123 - 82 - 2167
第3/第5金曜日	栗山町 総合福祉センター 「しゃるる」	栗山町社会福祉協議会 0123 - 72 - 1322
第4金曜日	南幌町 保健福祉総合センター 「あいくる」	南幌町社会福祉協議会 011 - 378 - 2088

2019年9月までの 南幌会場 開催予定日	
2019年 5月	24日
6月	28日
7月	26日
8月	23日
9月	27日

開催時間は午後1時から4時まで、完全予約制で行っています。相談時間はお1人約30分です。開催日当日までご予約を受付けておりますので、お申し込みは **開催場所の社会福祉協議会まで** お電話ください。

借金、離婚、相続、高齢になった家族の財産管理、遺言の方法など、今、お悩みはありませんか？

南幌以外でも相談できますので、自分が行きやすい会場を選んで、より気軽に弁護士さんにご相談いただけます。まずは、そのお悩みを話してみませんか？

本年度の「無料法律相談会」は赤い羽根共同募金の助成金を活用し、運営されています。

ひだまりサロンに遊びにきませんか？



誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる場所、「ひだまりサロン」

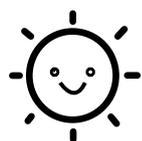
あいくる2階の教養娯楽室で月2回、開催しています。

おひさまいっぱいのおたたかいお部屋で、ボランティアさん、参加者のみなさんとゆっくり、のんびりした時間を過ごしませんか。

サロンの**火曜日**の午前中は、折り紙やぬり絵、簡単な誰でもできる企画をしています。昨年はクリスマス会に向けて壁飾り作り、節分には豆まき風鬼退治ゲームもしました。また、茶話会として、皆さんが好きなことをする時間を設けています。午後はカラオケです。

木曜日はミニ脳トレと健康体操の日です。午前中は「間違い探し」「リズム遊び」など誰でも楽しめる頭の体操です。午後は専門の講師の方による健康体操です。午前、午後ともに後半の1時間はカラオケです。

現在は高齢の方の参加者が多いですが、小さいお子さん連れの方、長期休みの小中学生のみなさん、ボランティアに興味のある方、学生さんや主婦の方、誰でも気軽に遊びに来てください。お待ちしております。



5月・6月の予定

開催日	10時～12時	13時～15時
5月16日(木)	ミニ脳トレ・カラオケ	健康体操・カラオケ
5月28日(火)	茶話会	カラオケ
6月20日(木)	ミニ脳トレ・カラオケ	健康体操・カラオケ
6月25日(火)	パットカーリング	カラオケ

※参加費は午前：100円、午後：100円です。時間内は出入り自由です。



健康体操



茶話会



リズム遊び

また、ボランティアさんも募集しています。

主に、一緒にレクリエーションをしたり、準備や片付けのお手伝いをしていただくボランティアです。

興味のある方はぜひ社協までお声掛け下さい。なお、南幌町介護支援ボランティアポイント手帳のスタンプ押印の対象事業です。

本年度の「ひだまりサロン」は赤い羽根共同募金の助成金を活用し、運営されています。

はじめませんか “ボランティア”



社会福祉協議会に登録しているボランティア団体は、全部で12団体あります。
 会員募集中の団体さんも多く、入会希望者大歓迎です！
 興味のある方は、社協までお問合せください。

団体名	主な活動内容 (H30年度)
南幌ライオンズクラブ	交通安全運動、物品寄贈 (新入学児童へ防犯ベル)、大会協賛、募金協力、献血推進事業、行事協力 他
南幌町ボランティア活動登録者連絡会	(デイサービス訪問・電話サービス) ボランティア、みどり苑車椅子清掃、行事協力他
南幌手話サークル「きらら」	手話活動、手話指導、みどり苑車椅子清掃、行事協力 他
民謡愛好会	慰問活動 (病院・施設)、盆踊り協力、行事協力 他
南幌町宝島の会	みどり苑車椅子清掃、花壇造り、物品寄贈、行事協力 他
南幌町商工会女性部	交通安全街頭指導、みどり苑車椅子清掃、行事協力、物品寄贈 他
南幌町商工会青年部	行事協力
三重女性部	みどり苑車椅子清掃 他
南幌町赤十字奉仕団	献血広報活動、めぐみ学園交流活動、みどり苑ボランティア (車椅子清掃・清拭用タオル作り)、新入学児童へマスコット寄贈、行事協力、物品寄贈 他
JA なんぼろ女性部ボランティア部会	みどり苑ボランティア (車椅子清掃・清拭用タオル作り)、物品寄贈、行事協力、食育事業 他
南幌町手をつなぐ育成会	障がい児療育事業、みどり苑車椅子清掃、行事協力 他
ブルーソング研究会	施設慰問

2019年度 社協職員体制

事務局長 家塚 雅人 事務局次長 本田 正人 (町職員)
 書記 遊佐 祐理子 書記 高橋 清絵



「よろしくお願ひします」

社協書記／事業団事務員
高橋 清絵

4月から南幌町社会福祉協議会・高齢者事業団で働かせていただくことになりました。

今まで経験のない分野での仕事で、ご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、一日でも早く皆様のお役に立てるよう努力していきたいと思ひます。

どうぞよろしくお願ひ致します。



「お世話になりました」

鶴見 あき

この度、3月31日で、南幌町社会福祉協議会および高齢者事業団を退職いたしました。

皆様に沢山助けていただき、13年間勤めることができました。心から感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

あなたの豊かな**経験・知識・技能**を生かしてみませんか！

こんにちは！ **南幌町** **高齢者事業団** です

会員募集！

60代

70代

80代

みんなが主力です

嬉し
立っ
誰か
の役



時間に少し余裕がある

困っている方に力を貸したい

少し収入が欲しい

社会につながる何かをしたい



高齢者事業団ではそんな **あなた**を求めています

60歳以上の体力にあった仕事（草取り・草刈・庭木の剪定・清掃・施設管理など）を紹介しています。あなたの特技や経験、ライフスタイルに合わせながら、余暇を有効活用しませんか。興味のある方はお電話、または事務所に ご来所 いただければ、詳しくご説明します。



お仕事、お待ちしております！

事業団では、春の雪解けとともに仕事が始まり、四季の移ろいとともに様々なお仕事をいただいています。草刈など、ピーク時には混み合ってお待たせすることもあり、申し訳ありません。

お仕事の内容や料金について、お気軽にご相談ください。

お申込・お問合せは

事務所は保健福祉総合センター「あいくる」内にあります。

☎ 378-2088（社会福祉協議会と共通）

事務局体制

事務局長	家塚	雅人
現場統括	熊木	清二
事務員	高橋	清絵

心温まるご厚志ありがとうございました

(以下 平成31年1月～3月受付分：掲載を承諾いただいた方のみのお名前を載せています)

月	日	住所	寄附内容
1月	7日	14区	木村修治様より 社会福祉振興のために
	10日	11区	山下政吉様より 社会福祉振興のために
	16日	埼玉県	武良史生様より 亡父(實さん)の香典返しにかえて
	18日	北町	大蔵原敏子様より 亡夫(正之さん)の香典返しにかえて
2月	1日	14区	木村修治様より 社会福祉振興のために
	4日	13区	長澤和夫様より 亡妻(照子さん)の香典返しにかえて
	15日	11区	山下政吉様より 社会福祉振興のために
	18日	西町	久保文乃様より 亡夫(俊之さん)の香典返しにかえて
	22日	札幌市	加藤雅毅様より 亡母(静江さん)の香典返しにかえて
	3月	1日	14区
4日		15区	今藤幸子様より 亡夫(和明さん)の香典返しにかえて
4日		15区	山本春彦様より 亡母(治子さん)の香典返しにかえて
6日		6区	星政人様より 社会福祉振興のために
11日		9区	川股則夫様より 亡母(キワさん)の香典返しにかえて
12日		東町	横川恵英様より 社会福祉振興のために
13日		11区	山下政吉様より 社会福祉振興のために
14日		西町	田中治子様より 亡夫(弘さん)の香典返しにかえて
20日		町内	南幌手話サークル「きらら」様より 社会福祉振興のために〔未使用切手寄贈分として〕
20日		11区	喜楽会様より 社会福祉振興のために
22日		11区	岡部陽助様より 亡祖母(キヨ子さん)の香典返しにかえて
25日		西町	三歩スミ子様より 社会福祉振興のために〔書き損じハガキ寄贈分として〕
27日		6区	岩井淳一様より 亡子(実穂さん)の香典返しにかえて
27日		西町	田中治子様より 社会福祉振興のために
28日		町内	南幌町手をつなぐ育成会様より 社会福祉振興のために

月	住所	寄贈者氏名	月	住所	寄贈者氏名	月	住所	寄贈者氏名		
◆リングブル			◆リングブル			◆リングブル				
1月	8区	坂本芳子様	1月	町内	障がい者支援施設 南幌めぐみ学園様	3月	三重	川崎都子様		
	11区	山下政吉様		2月	8区		山下百合子様	北町	武田典久様	
	西町	樋口理恵様			8区		半澤素子様	中樹林	宇野ケサヨ様	
	三重	三上千恵子様			町内		南幌町環境衛生組合様	町内	南幌手話サークル「きらら」様	
	西町	倉八重子様			三重		三上千恵子様	11区	山下政吉様	
	緑町	新井勝憲様			3月		11区	山本三紀夫様	稲穂	夕張太PG愛好会様
	町内	空知パブリックメンテナンス(株)様					11区	中村ミキ様	10区	瀬川愛子様
						西町	伊藤直樹様			

平成30年度、皆さまから全国の台風・地震等による災害への義援金が寄せられ、被災地の共同募金会に次のとおり送金しています(3月31日現在)。

お礼を申し上げるとともに、被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

災害義援金	平成30年7月豪雨災害	177,338円	平成30年7月広島県豪雨災害	10,000円
	平成30年7月豪雨岡山県災害	10,000円	北海道胆振東部地震災害	93,624円
	愛媛県豪雨災害	10,000円	合計	300,962円

使用済みインクカートリッジの収集は終了しました。
長い間ご協力いただき、ありがとうございました!

